

令和4年度上期秋田支部事業報告

【KPI】①サービススタンダード*の達成状況
②現金給付等の申請に係る郵送化率

①	目標	100%	実績	100%	前年同期	100%	参考 3年度実績	100%
②		96.0%		92.5%		96.7%		95.9%

【令和4年度上期の主な取組み】

① サービススタンダードの達成状況

- 未処理防止のため、申請書の管理や進捗管理を徹底
- 新型コロナウイルスにかかる傷病手当金の申請が急増したが、柔軟な事務処理体制により対応

② 現金給付等の申請に係る郵送化率

- 各種広報による事業主や加入者への周知
- 限度額適用認定申請書、療養費支給申請書の郵送セットを医療機関等に配置（医療機関55か所、装具製作所5か所）
- 任意継続資格取得申出書、療養費支給申請書の郵送セットの配置について社会保険労務士会に協力を依頼

【令和4年度下期の施策】

① サービススタンダードの達成状況

- 上期に引き続き、申請書の管理や進捗管理を徹底
- 新業務システム（令和5年1月に導入）による、新たな業務フローを踏まえた事務処理体制等を整備し、サービススタンダードの達成と適正かつ迅速な保険給付の実施

② 現金給付等の申請に係る郵送化率

- 各種広報による事業主や加入者への周知
- 加入者の利便性向上のため、全ての申請が郵送で手続きが完結できるよう、電話対応時のスキルアップを目指した研修等の実施
- 限度額適用認定申請書、療養費支給申請書の郵送セットの配置について医療機関等へ協力依頼
- 退職者の任意継続保険制度利用率が高い事業所に、任意継続資格取得申請の郵送セットを配布

*サービススタンダード：現金給付の支給申請の受付から給付金の振込みまでの期間を10営業日以内とする

【KPI】①社会保険診療報酬支払基金と合算したレセプト点検の査定率*

②協会けんぽの再審査レセプト1件当たりの査定額

①	目標	対前年度以上 (0.161%)	実績	0.179%	前年同期	0.162%	参考 3年度実績	0.161%
②		対前年度以上 (5,348円)		5,398円		5,415円		5,348円

【令和4年度上期の主な取組み】

① 社会保険診療報酬支払基金と合算したレセプト点検の査定率向上

② 協会けんぽの再審査レセプト1件当たりの査定額向上

- 点検員のスキルアップ
 - ・ 毎月の勉強会、点検員との面談指導のほか、点検の新たな観点・手法を取り入れるための外部講師研修を実施（9月）
 - ・ 査定結果から検討会を実施し、システム点検マスタに有効な事例の登録を実施（毎月）
 - ・ 他支部の査定事例を共有し、手術など高点数レセプトに重点を置いて点検
- 再審査結果の支部間差異の解消
 - ・ 支払基金との協議会を開催し、疑問点の確認や支部間差異の解消を図る（毎月）
- 進捗管理の徹底
 - ・ 状況報告と実績向上に向けた対策を検討（毎月）

【令和4年度下期の施策】

① 社会保険診療報酬支払基金と合算したレセプト点検の査定率向上

② 協会けんぽの再審査レセプト1件当たりの査定額向上

- 点検スキルの向上
 - ・ 他支部の査定事例を共有するとともに、勉強会や研修会の実施
- 再審査結果の支部間差異の解消
 - ・ 他支部査定事例の活用
 - ・ 支払基金の審査拠点の集約化（令和4年10月）の機会をとりえ、支払基金との協議において、支部間差異が生じているポイントの明確化を図る

*査定率 = レセプト点検により査定（減額）した額 ÷ 協会けんぽの医療費総額

【KPI】柔道整復施術療養費の申請に占める、施術箇所3部位*以上、かつ月15日以上の施術の申請割合

目 標	前年度以下 (1.12%)	実 績	0.99%	前年同期	1.19%	参考 3年度実績	1.12%
-----	------------------	-----	-------	------	-------	-------------	-------

【令和4年度上期の主な取組み】

- 多部位かつ頻回施術にかかる申請について、加入者あてに文書照会を実施（令和4年度上期照会件数 1,365件）
- 多部位かつ頻回施術の申請が多い施術所について、柔道整復施術療養費審査委員会へ情報提供を行い、重点審査を実施
- 各種広報により、柔道整復施術の受診の仕方や制度の仕組みを周知

【令和4年度下期の施策】

- 多部位かつ頻回施術にかかる申請について、加入者あてに文書照会を実施
- 多部位かつ頻回施術の申請が多い施術所について、柔道整復施術療養費審査委員会へ情報提供を行い、重点審査を実施
- 各種広報により、柔道整復施術の受診の仕方や制度の仕組みを周知

*3部位：1回の申請について施術箇所が3箇所以上

【KPI】①日本年金機構回収分も含めた資格喪失後1ヶ月以内の保険証回収率
 ②返納金債権（資格喪失後受診に係るものに限る）の回収率

①	目標	対前年度以上 (95.56%)	実績	95.06%	前年同期	95.64%	参考 3年度実績	95.56%
②		対前年度以上 (91.04%)		39.13% ^{※1}		64.51%		91.04%

【令和4年度上期の主な取組み】

- ① 日本年金機構回収分も含めた資格喪失後1ヶ月以内の保険証回収率
- 文書催告は資格喪失処理から一定期間内に2回実施、電話催告は本人と事業所双方に実施
 - 保険証未回収事業所データを活用した回収依頼文書を送付（令和4年9月 538事業所）
 - 広報誌やメルマガでの周知（令和4年4月社会保険あきた、7月納入告知書同封チラシ、7月メルマガ）
- ② 返納金債権（資格喪失後受診に係るものに限る）の回収率
- 高額債権は早期に電話等で接触
 - 保険者間調整^{※2}の積極的な案内（収納：36件 4,727,476円）
 - 文書催告・電話催告、弁護士名による催告（67件）、法的手続（支払督促3件）の実施

※1 実績値②39.13%は、保険者間調整による収納予定を含めると82.45%
 ※2 保険者間調整：国保と協会けんぽ間で直接医療費の調整をする制度

【令和4年度下期の施策】

- ① 日本年金機構回収分も含めた資格喪失後1ヶ月以内の保険証回収率
- 文書催告、電話催告の確実な実施
 - 保険証未回収事業所データを活用した回収依頼文書送付
 - 広報誌やメルマガでの周知
- ② 返納金債権（資格喪失後受診に係るものに限る）の回収率
- 文書・電話による早期催告、弁護士名による催告、それでもなお反応がない者には法的手続（支払督促等）の実施
 - 保険者間調整の積極的な案内

【KPI】被扶養者資格の確認対象事業所からの確認書の提出率

目 標	96.0%	実 績	なし	前年同期	なし	参考 3年度実績	96.7%
-----	-------	-----	----	------	----	-------------	-------

【令和4年度上期の主な取組み】

- 下期から事業開始のため上期については取組みなし

【令和4年度下期の施策】

- 未送達事業所の所在地調査による再送達の徹底
- 本部による一次勧奨（文書）後に支部から二次勧奨（電話）を実施
- 複数年未提出の事業所への提出勧奨を実施

- 【KPI】①生活習慣病予防健診実施率
 ②事業者健診データ取得率
 ③被扶養者の特定健診実施率

①	目標	53.1%	実績	29.2%	前年同期	26.1%	参考 3年度実績	51.6%
②		20.0%		7.1%		6.7%		20.5%
③		35.7%		11.2%		10.5%		27.1%

【令和4年度上期の主な取組み】

- ① 生活習慣病予防健診受診率
 - 集合健診の定期的な実施（みやぎ健診プラザ、JCHO秋田病院）
 - 健診機関の新規委託契約（福島内科医院、ささはら内科医院）
- ② 事業者健診データ取得率
 - 外部委託による同意書取得、紙媒体のデータ入力
- ③ 被扶養者の特定健診受診率
 - 秋田県総合保健事業団、JCHO秋田病院と個別契約を締結し、自己負担「0円」での健診実施（市町村健診と集合健診でも可能）
 - 協定を締結している大仙市の加入者へ特定健診とがん検診の地域別の同時実施の受診勧奨

【令和4年度下期の施策】

- ① 生活習慣病予防健診受診率
 - 集合健診の実施（みやぎ健診プラザ、秋田県総合保健事業団県南健診センター、JCHO秋田病院）
 - 新規の委託契約（高木内科胃腸科医院）
- ② 事業者健診データ取得率
 - 支部職員による電話、文書、訪問による勧奨活動の強化
 - 四者連名文（労働局、秋田県商工労働部、秋田県健康福祉部、協会けんぽ）による同意書の提出勧奨
 - 外部委託による同意書取得、紙媒体のデータ入力
- ③ 被扶養者の特定健診受診率
 - 協会主催集合健診を自己負担「0円」、オプション項目を追加した利便性の良い商業施設で実施（10・11月秋田市、由利本荘市、大館市、大仙市、横手市で計8日間、2月秋田市で2日間）
 - 翌年度40歳となる特定健診対象者に乳がん自己検診の媒体とともに受診勧奨活動
 - オリジナルキャラクターによる新聞広告による受診勧奨

【KPI】①被保険者にかかる特定保健指導実施率

②被扶養者にかかる特定保健指導実施率

①	目標	35.0%	実績	14.4%	前年同期	15.5%	参考 3年度実績	36.8%
②		22.0%		3.5%		3.9%		16.0%

【令和4年度上期の主な取組み】

① 被保険者にかかる特定保健指導実施率

- 委託先の拡大：株式会社ピー・アンド・エス（薬局）、株式会社池田薬局、大曲リハビリテーションクリニック
- ICTを活用した積極的な遠隔保健指導の実施
- 受け入れ不良事業所にアンケートを実施し、案内方法の把握に努めた
- 外部委託先拡大のため、中央地区の実施可能な医療機関へアンケートを実施し、新規開拓を図った
- 保健指導者の研修内容の充実を図り、質の向上に努めた

② 被扶養者にかかる特定保健指導実施率

- ナッジ理論に基づく利用勧奨文書を送付

【令和4年度下期の施策】

① 被保険者にかかる特定保健指導実施率

- 外部委託先（契約機関）を含めた合同研修会の開催
- 実施機関の新規契約（さくら内科・糖尿病クリニック）と拡大のための営業活動
- ICTを活用した遠隔保健指導の外部委託（株式会社ベストライフ・プロモーション）の実施
- 健診未実施の委託機関へ受診勧奨のポスターの掲示を依頼

② 被扶養者にかかる特定保健指導実施率

- 委託先の拡大（さくら内科・糖尿病クリニック、クローバー薬局）
- 集合健診当日分割実施（自営、秋田県総合保健事業団）
- 集合健診後の結果配布による特定保健指導の実施（3日間県内3か所）
- ナッジ理論に基づく利用勧奨の文書を送付し、利用促進を図る

【KPI】受診勧奨後3か月以内に医療機関を受診した者の割合

目標	12.4%	実績	9.41%	前年同期	9.3%	参考 3年度実績	8.9%
----	-------	----	-------	------	------	-------------	------

【令和4年度上期の主な取組み】

- 事業主、担当者に対する広報誌等による積極的な広報
- 医療機関にて健診当日、血圧が要治療域以上の対象者に対してリーフレット配布による受診勧奨
- 血圧、血糖の重症域に加え、eGFR値（腎臓の推算糸球体濾過量）が低下した者に対し、外部委託先（株式会社エム・エイチ・アイ）からの文書、電話による受診勧奨
- 超重症域：収縮期血圧が180mmHg以上の者に対し支部からの文書による受診勧奨
- 保健指導者の研修内容の充実を図り、受診勧奨を強化

【令和4年度下期の施策】

- 事業主や管理職へ従業員に対する広報誌等による受診勧奨の協力依頼
- 健診実施機関へ受診勧奨啓発用ポスターの掲示を依頼
- 血圧、血糖の重症域に加え、eGFR値が低下した者に対し、外部委託先（株式会社エム・エイチ・アイ）からの文書、電話による受診勧奨
- 血圧、血糖の重症域に加え、LDLコレステロール高値者（180mg/dl以上）に対する本部からの受診勧奨の実施
- 保健指導者の研修内容の充実を図り、受診勧奨を強化

【KPI】健康経営宣言事業所数

目 標	1,470事業所	実 績	1,526事業所	前年同期	1,352事業所	参考 3年度実績	1,461事業所
-----	----------	-----	----------	------	----------	-------------	----------

【令和4年度上期の主な取組み】

- 健康経営宣言事業所向けに、「減塩ポスター」を作成・配布
- 秋田県トラック協会と連携し、トラック協会会員事業所への勧奨を実施
- 季節の健康（広報紙）の送付、宣言後アンケート等によるフォローアップの実施
→アンケートの回答に対して必要に応じ電話等で再フォロー
- 宣言後1年以上が経過した事業所へ「健康経営宣言取組状況振り返りシート」を送付
→取組状況の振り返りに伴い、宣言項目の定量化・定性化を図っていただくことで自社でのPDCAサイクルを回していただくようフォローを実施

【令和4年度下期の施策】

- 引き続き「健康経営宣言取組状況振り返りシート」を活用し、宣言事業所へのフォローを行う
- シート未提出の事業所やフォローが必要な事業所については、文書に加えて訪問や電話等によるフォローを行う
- 引き続き秋田県トラック協会と連携を図り、トラック協会会員事業所への勧奨を行う

【KPI】全被保険者数に占める健康保険委員が委嘱されている事業所の被保険者数の割合

目標	54.0%	実績	55.16%	前年同期	53.36%	参考 3年度実績	54.90%
----	-------	----	--------	------	--------	-------------	--------

【令和4年度上期の主な取組み】

各種紙媒体による広報

広報媒体名	健康保険あきた (納入告知書同封チラシ)	約1.6万部 (毎月)	広報媒体名	社会保険あきた (秋田県社会保険協会広報紙)	約8千部 (偶数月)
	まめだすか (健康保険委員機関紙)	約2千部 (四半期1回)		秋田市体育協会会報 フェア	秋田市内中心に 約5.3万部
	健康保険はやわかりガイド (制度説明リーフレット)	約2千部		秋田市スポーツ少年団・秋田市中 学校体育連盟合同会報	秋田市内中心に 約3.1万部

WEB媒体を用いた広報

- クイズを通じた、加入者理解度向上広報「けんぽクエスト」を実施（9月～11月）
- 支部ホームページを通じた広報
- メールマガジン（まメールだすか）配信（9月12日配信数2,624件）

【令和4年度下期の施策】

各種紙媒体による広報

- 「健康保険あきた」、「まめだすか」、「社会保険あきた」を引き続き定期的に発行

WEB媒体を用いた広報

- 上期に引き続き、支部ホームページを通じた広報及び「けんぽクエスト」（11月まで実施）を実施
- メールマガジン（まメールだすか）配信（10月11日配信数2,627件）

【KPI】ジェネリック医薬品の使用割合

目標	前年度以上 (82.5%)	実績	83.2% (令和4年8月)	前年同期	82.2%	参考 3年度実績	82.5%
----	------------------	----	----------------	------	-------	-------------	-------

【令和4年度上期の主な取組み】

- ジェネリック医薬品 Q & A 冊子をセットしたお薬手帳ホルダーを使用した使用促進（健康経営宣言事業所を対象に広報実施）
- 軽減額通知サービスの実施（令和4年8月）
- 秋田県薬剤師会主催の健康サポート薬局研修会で薬剤師へ協力依頼

※本部よりジェネリック医薬品使用促進に係るデータ等提供がなかったため、実績リスト等の提供については上半期実施できず。

【令和4年度下期の施策】

- 医薬品実績リストを作成し県薬剤師会に情報提供。その後、県内500薬局に対して医薬品実績リスト及び見える化ツール（薬局ごとの使用割合等が見える化したもの）を送付（令和4年10月本部提供分）
- 軽減額通知サービスの実施（令和5年2月）
- 医薬品実績リストのホームページへの掲載（令和4年10月本部提供分）
- ジェネリック医薬品 Q & A 冊子をセットしたお薬手帳ホルダーを使用した使用促進（健康経営宣言事業所を対象に広報実施）
- 東北厚生局及び県医務薬事課と令和5年度の計画について打ち合わせを実施

【KPI】効率的・効果的な医療提供体制の構築に向けて、地域医療構想調整会議や医療審議会等の場において、医療データ等を活用した効果的な意見発信

目標	意見発信の実施	実績	実施	前年同期	実施	参考 3年度実績	実施
----	---------	----	----	------	----	-------------	----

【令和4年度上期の主な取組み】

二次医療圏別の患者流出入状況（疾患別*）のデータを用い医療圏をまたいだ患者の受診状況について説明

- 8月17日 地域医療構想調整会議（横手地域）
- 8月22日 地域医療構想調整会議（秋田周辺地域）
- 8月23日 地域医療構想調整会議（能代・山本地域）
- 8月24日 地域医療構想調整会議（大仙・仙北地域）
- 9月 1日 地域医療構想調整会議（大館・鹿角地域）
- 9月 5日 地域医療構想調整会議（湯沢・雄勝地域）
- 9月 7日 地域医療構想調整会議（北秋田地域）

【令和4年度下期の施策】

- 引き続き、地域医療構想調整会議や医療審議会等の場において、医療データ等を活用した意見発信を行う

*疾患別：がん・心疾患・脳疾患

【令和4年度上期の主な取組み】

- 秋田大学との共同研究
 - ・ 調査研究フォーラムにて「協会けんぽ秋田支部における「傷病名」等に着目した時間外受診抑制のための検討」にかかる分析結果をポスター発表
→同様の内容にて「秋田県公衆衛生学会雑誌」へ論文投稿
 - ・ 東北公衆衛生学会にて3題発表
「協会けんぽ秋田支部男女被保険者114,834名の追跡コホートにおけるアルコール性肝障害の発生率および罹患率比に与える飲酒の影響」
「職域健康診断における生活習慣病受診勧告後のアドヒアランスにおける喫煙の影響と産業別喫煙習慣の検討」
「2019年協会けんぽ秋田支部に加入する被保険者81,276名におけるうつ病に関連する因子の検討」
 - 日本産業衛生学会にて2題発表
「職域健康診断における2次検査受診勧告に対するアドヒアランスに影響を与える因子の研究」
「協会けんぽ秋田支部男性被保険者62,110名の追跡コホートにおけるアルコール性肝疾患の発生率および罹患率に与える飲酒の検討」
- 受動喫煙対策
 - ・ 6月5日（日）世界禁煙デーフォーラムの開催（秋田県、秋田県医師会、秋田・タバコ問題を考える会と共同）
- ヘルスリテラシー
 - ・ メールマガジン読者限定で、フリーアナウンサーの相場詩織さんが実践する健康づくり動画（運動）を配信

【令和4年度下期の施策】

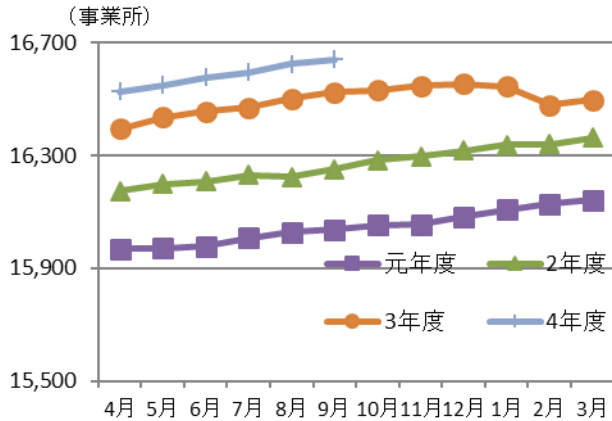
- 令和3年度に制作した健康づくり動画を活用し、動画広告による健康啓発を実施
- 引き続き、メールマガジン読者限定で、フリーアナウンサーの相場詩織さんが実践する健康づくり動画（運動）を配信
- 11月16日（水）秋田県公衆衛生学会にて2題発表
「協会けんぽ秋田支部と秋田県トラック協会とのコラボヘルス事業の事業評価」
「協会けんぽ秋田支部に加入する被保険者の業種とうつ罹患率、およびうつ病に関する因子の検討」
- 11月19日（土）受動喫煙防止フォーラムを実施（主催：秋田県、秋田県医師会、秋田・タバコ問題を考える会）

秋田支部概況（基礎データ）

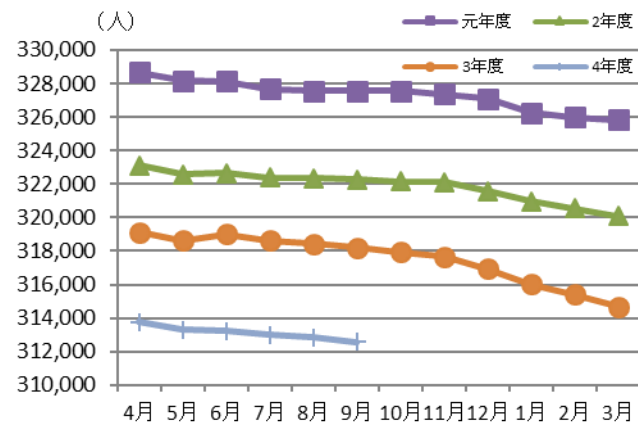
適用関係の推移

	事業所数(件)		加入者数(人)		被保険者数(人)		被扶養者数(人)		平均標準報酬月額(円)	
		対前年同期比		対前年同期比		対前年同期比		対前年同期比		対前年同期比
元年度平均	16,046	1.28%	327,321	▲0.90%	205,630	0.14%	121,691	▲2.60%	242,140	1.07%
2年度平均	16,268	1.38%	321,896	▲1.66%	203,876	▲0.85%	118,020	▲3.02%	243,008	0.36%
3年度平均	16,495	1.39%	317,562	▲1.35%	202,972	▲0.44%	114,590	▲2.91%	245,602	1.07%
4年度平均	16,587	0.56%	313,120	▲1.40%	202,624	▲0.17%	110,496	▲3.57%	247,982	0.97%
4月	16,528	0.81%	313,771	▲1.98%	202,394	▲0.16%	111,377	▲5.12%	247,000	1.38%
5月	16,550	0.70%	313,301	▲1.34%	202,620	▲0.17%	110,681	▲3.41%	246,852	0.51%
6月	16,578	0.74%	313,229	▲1.85%	202,806	▲0.43%	110,423	▲4.36%	246,739	1.65%
7月	16,595	0.76%	312,984	▲1.77%	202,753	▲0.49%	110,231	▲4.03%	247,546	2.02%
8月	16,626	0.76%	312,845	▲1.94%	202,644	▲0.76%	110,201	▲4.03%	248,128	2.35%
9月	16,642	0.71%	312,589	▲1.90%	202,525	▲0.64%	110,064	▲4.13%	251,624	3.52%

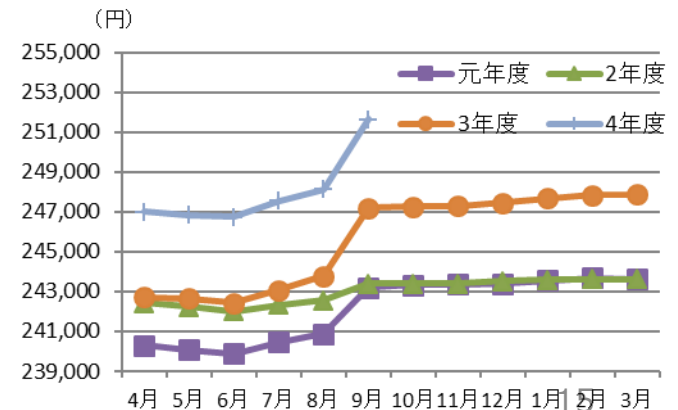
事業所数



加入者数



平均標準報酬月額

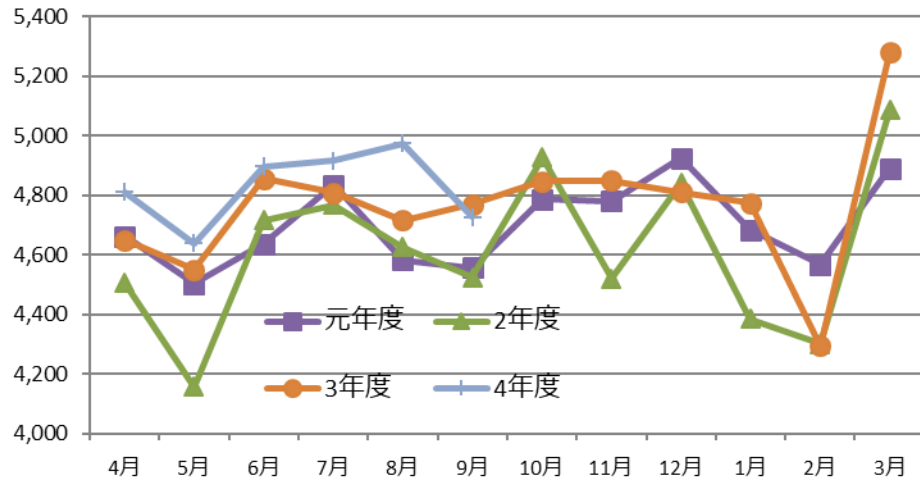


保険給付費と1人当たり医療費の推移

	保険給付費 (百万円)		加入者1人当たり 医療費(円)		入院(円)		外来(円)		歯科(円)	
		対前年同期比		対前年同期比		対前年同期比		対前年同期比		対前年同期比
元年度 平均	4,701	1.76%	16,908	2.59%	4,941	▲0.69%	10,272	4.20%	1,695	2.94%
2年度 平均	4,614	▲1.87%	16,777	▲0.77%	4,888	▲1.06%	10,121	▲1.48%	1,768	4.30%
3年度 平均	4,768	3.33%	17,536	4.52%	5,129	4.92%	10,614	4.88%	1,792	1.40%
4年度 平均	4,828	1.26%	18,163	3.58%	5,031	▲1.92%	11,315	6.60%	1,817	1.36%
4月	4,811	3.46%	18,033	6.19%	5,174	11.29%	11,035	4.90%	1,824	0.65%
5月	4,639	1.94%	17,326	2.03%	5,051	8.64%	10,583	0.60%	1,692	▲5.60%
6月	4,897	0.86%	18,300	10.24%	5,332	7.61%	11,012	10.58%	1,955	7.93%
7月	4,916	2.22%	18,563	3.42%	5,266	0.21%	11,381	5.37%	1,915	13.56%
8月	4,975	5.47%	18,776	6.50%	4,828	▲5.68%	12,200	14.36%	1,748	▲7.55%
9月	4,728	▲0.87%	17,978	3.67%	4,532	▲12.10%	11,681	11.64%	1,765	▲4.21%

(百万円)

保険給付費



(円)

加入者1人当たり医療費

